

市長コラム

てっちゃんのひとりごと

特別編vol.3

荻野吟子、郷土の誇りを全国へ

「ゆかりの地を訪ねて　東京編」

女性が教育を受けることさえ困難だった明治時代、吟子さんは強い志を抱いて熊谷を離れ、23歳の頃上京します。

彼女を突き動かしたのは、自身の入院経験で痛感した「女性医師の必要性」でした。当時の医学界は男性社会であり、女性が医師になる道は閉ざされていました。

東京での吟子さんは、東京女子師範学校（現・お茶の水女子大学）に1期生として入学するなど、懸命に学び、知識を習得します。卒業時、担当教官に「医師になりたい」という夢を打ち明けたことで、その実力、熱意が周囲の理解を呼び、運命の扉が開かれていきました。



佐々木学長さんら関係者の皆様と（お茶の水女子大学）



吟子さんのお墓にて（雑司ヶ谷霊園）

交渉の末、許された私立医学校への入学、度重なる医術開業試験受験の願書提出や請願、そして挑戦。幾多の困難を乗り越え、34歳の時、「日本で最初の公許女性医師」となります。自らの可能性を信じ、学び続けたその姿は、まさに不屈の精神そのものです。

医師となった吟子さんは、本郷湯島で開業し、女性が安心して診察を受けられる環境を整えました。その存在は、当時の女性たちにとって大きな心の支えとなったことでしょう。知識を力に変え、道をひらいた吟子さんの東京での足跡をたどると、その強い意志を感じるとともに、学ぶことの尊さを静かに教えてくれているようでもあります。

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「だいずピクルス・こんにゃくピクルス（セット）」を
20人にご提供します！

今月の問題　○○に当てはまる言葉をお書きください。

60歳以上の方々を中心としたスポーツや文化、健康福祉の総合的な祭典である○○○○ピックが開催されます。

応募方法　【締切日】10/31（土）

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキでご応募ください。

送付先　〒360-8601
熊谷市宮町2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

8月号の正解

ムサシトミヨ

◆応募総数 143通中　正解133通

ピクルスラボ







お店の紹介

健康や美容にとてもいいピクルス。この機会に食べてみませんか。また、JAくまがやふれあいセンターでも販売しているので、ぜひお立ち寄りください！

住　　所　熊谷市万吉758
営業時間　11:00～18:00
定 休 日　土・日曜日
問合せ先　picles@studioumino.com

ピクルスラボ出版の書籍

まちフォト



8/1 妻沼の夏といえば めぬま祭り！

妻沼商店街本通りでめぬま祭りが開催されました。当日は、妻沼ならではのリズムに乗って老若男女問わず楽しんでいる様子が見られました。



8/4 受賞おめでとうございます！

野元柚那（のもとゆな）さん（熊谷東中3年）が、第64回埼玉県硬筆中央展覧会で「埼玉県知事賞」を受賞したことを、市長に報告しました。



8/16 平和への願いを込めて 星川とうろう流し

星川通り（いこいの広場）で星川とうろう流しが行われ、とうろうの明かりが星川を優しく照らしました。



8/19 ねんりんピック開催間近！ 書道パフォーマンス

熊谷女子高校書道部のみなさんが、ねんりんピック彩の国さいたま2026を盛り上げようと、迫力ある書道パフォーマンスを行いました。



8/24 8年ぶり！大相撲熊谷場所

夏巡業大相撲熊谷場所が、彩の国くまがやドームで行われました。本場所さながらの熱戦が繰り広げられ、大きな歓声が会場を包みました。



8/28 文部科学大臣賞を受賞！

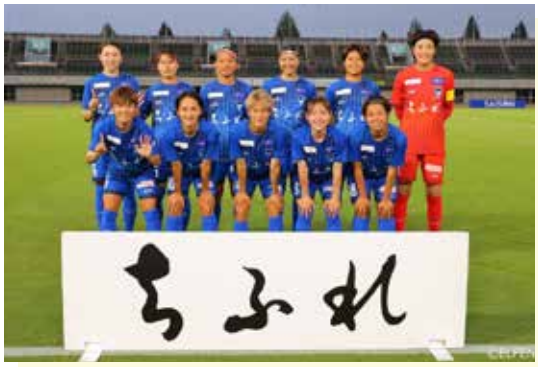
玉地英麗奈（たまちえれな）さん（熊谷西小4年）が、第69回全国書きぞめ作品展覧会で「文部科学大臣賞」を受賞したことを、市長に報告しました。

まちフォト



8/29 防災を学ぼう！九都県市合同防災訓練

熊谷スポーツ文化公園で、第47回九都県市合同防災訓練が行われ、災害時を想定した様々な訓練を実施し、日頃の備えを確認しました。



8/30 WEリーグ開幕！

熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で2026/27WEリーグ第2節、ホーム開幕戦となるINAC神戸レオネッサ戦が行われ、ちふれASエルフェン埼玉が2-1で勝利を収めました。











8/8 熊谷の夜空に咲く！第74回熊谷花火大会

荒川河畔で熊谷花火大会が開催されました。会場にはおよそ43万人の人が訪れ、約1万発の花火が打ち上がりました。会場では花火の美しさと迫力に大きな歓声が上がりました。

広告

熊谷 地域みっちゃく生活情報誌® NAOZANE® 共催企画！
女性のためのはじめてのマネーセミナー

年間700件以上の相談を受けるファイナンシャルプランナーの桐生諒一さんが、老後資金・新NISA・資産運用など、これからのお金についてわかりやすく解説。

10月25日(日) 参加無料 先着50名様 ※要事前予約
時間 10時30分～12時30分（受付 10時～）
会場 キングアンバサダーホテル熊谷（お部屋：キング）
特典 ①グルメパスポート 2冊！ ②個別無料相談（後日開催）


※画像はvol.23

特別回 ゲスト講師によるトークあり
ゲスト講師 俄然 風太さん
自立を考えるすべての女性へ
「ひとりで生きる」と決めた、私とお金の話



今回は特別ゲストに俄然風太さんをお迎えし、ご自身の経験を通じた「人生とお金」のトークと、ファイナンシャルプランナーによるマネー講座の2部構成でお届けいたします。

お申込みはコチラから

LIFE WIZ セミナー事務局
048-606-4787（10時～17時）

KUMAGAYA
発行日　令和8年10月1日
発行　熊谷市広報広聴課
TEL 048-524-1156（直通）
土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS
情熱世代
夢追い人

IWAI AYAME
Western Painter



岩井（いわい） 綾女（あやめ） さん
洋画家
（熊谷東中学校出身）

草原の風景と出会って

小さい頃から絵を描くことが好きで時間さえあれば絵を描いていました。

もっと上手に絵を描きたいという思いから、中学・高校は、美術部に入部しました。

高校は本庄第一高校に進学しました。中学生の時に美術部を見学し、自分が描いてみたい作品が展示してあったのが強く印象に残ったからです。

部活動では休みが月に2日程度だったので、高校生活の大半は、美術活動に専念していました。そのときに描いた作品が評価され、自分の作品が熊谷市展や埼玉県展などに出品されたときは、とてもうれしかったです。

また、風景画に魅了されたのも高校生のときでした。絵の題材を探しに出かけ、初めて草原の風景に出会いました。その風景の美しさに強く感銘を受け、風景画に没頭するようになりました。

大学へ入学してからも、草や風景の絵を描き続け、卒業後に受けた画廊オーディションに合格したのをきっかけに、洋画家になることを決意しました。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

“草原”に惹（ひ）かれて

草で風を描く

日頃から草に目を奪われるのは今になっても変わりません。事前にこの景色を描こうと決めてスケッチすることもありますが、偶然見つけた景色を写真で残して描くこともあります。写真で残しておけば自分の中にある世界観に合わせて、写真を組み合わせたり、風の流れが欲しい方向に草を流すことができるからです。

最近は、少しバタバタしていて久しぶりにキャンバスを買ったのですが、地塗りという作業をした際に、ハッと気持ちが切り替わる瞬間があり、やっぱり絵を描くことが好きなんだと実感しました。

新しい発見

大学生までは、自分の描きたい絵を描いていました。しかし、洋画家として作品を売るようになってから、「自分の描きたい絵」と「買う方に好まれる絵」に違いがあることに気付き、そのギャップに筆が止まることもありました。

ただ、次第にこれも自分の一面なのではないかと気付いたんです。買う方の好みに合わせて描いた作品が、意外と自分の好みに合っていたり、こんな描き方もあったんだなと思えたりして、新しい自分を発見することができました。

自分に正直に

自分自身がどうしたいか、どうなりたいかを大切に、常に自分と向き合っていきたいです。そしてその時々で描きたいと思えるものがあればそれが一番いいなと思います。

今は、春に咲く菜の花やオオイヌノフグリ、たんぽぽなど鮮やかな花が草の上に散っている〝春先の地面の草〟を描きたいと思ってます。自分が描きたいもの、綺麗（きれい）だなと思うものに敏感でいたいですね。

最近では、色々な展覧会が各地で行われているので、ぜひみなさんも自分がいいなと思うものを見つけてみてください！熊谷でも八木橋で画廊が開かれていることもあります。お買物のついでにでもよいので、見ていただけたらと思います。



題名「やわらかな記憶」

人口と世帯 ※9/1現在（対前月比）

■ 人口	189,252人（-139人）	
■ 男	94,663人（-57人）	
■ 女	94,589人（-82人）	
■ 世帯	92,249（+11）	

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

「市報くまがや」10月号は、73,500部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。